

港区派遣型一時保育・育児支援家庭訪問 あい・ぽーと子育てサポート事業

利用会員の皆様へ カバイ通信 第22号

「カバイ」とは、ニュージーランドのマオリ語で「ありがとう」という意味です。この事業は、ニュージーランドのプレイセンターの活動に学ぶ面もあって、マオリ語を用いています。

2011年11月15日

特定非営利活動法人あい・ぽーとステーション発行

代表理事：大日向 雅美・新澤 誠治

住所：〒107-0062

東京都港区南青山 2-25-1

電話：03-5785-1577

FAX：03-5786-3264

「カバイ通信」は、2月・5月・8月・11月との15日に発行します。

ホームページから、ご覧になれます。<http://www.ai-port.jp/>



◆◆会員の皆様からのお声◆◆

～利用会員より～

生後1ヶ月から現在生後4ヶ月まで、産後体調のすぐれない時など、沐浴、病院への付き添い、3歳のお姉ちゃんの送り迎えのサポートなど、支援会員さんに安心してお願いすることができて感謝の気持ちでいっぱいです。
(石川さんより)

人見知りだった息子も支援会員さんのやさしい人柄にすっかりなついており、支援の日を楽しみにするほどです。生意気盛りの息子に豊富な子育て経験で上手に接していただき、いつも感謝の気持ちでいっぱいです。
(加藤さんより)

～支援会員より～

支援させて頂いているお子さんが、お座りできるようになったりヨチヨチ歩けるようになったり成長していく姿を観るのは嬉しいです。笑顔に癒され、元気ももらっています。初心を忘れず、これからも支援していきたいです。
(佐々木さんより)

小さなお子さんが、小躍りして玄関口に出迎えて下さったり、「明日もくる？」と聞いてくださる時など、お母様の代役が少しでも務まったかなと、新たな励みになります。これからも子どもさんの成長を見守っていききたいと思えます。
(T・Cさんより)

◆◆Q&A◆◆



Q: 不定期での依頼です。お願いしたい日に支援会員さんに予定が入っていた場合は、どうしたらよいですか？

A: 事務局までお電話でご相談ください。出来る限り、ご協力いただける支援会員さんをお探しします。すべてのご希望に応えられるわけではありませんのでご了承ください。

Q: 依頼時間が30分単位にならない場合はどのように計算すればいいのでしょうか。

A: 保育料金の計算は30分単位で行います。例えば1時間45分の依頼でも、2時間分の保育料金ががかかります。料金計算でご不明な点は事務局までご相談ください。計算致します。

Q: 袋に入れて支援会員さんにお渡ししていますが、保育料金があっているのか毎回自信がありません。

A: 会員同士で毎回料金を確認し、支援会員の持参する活動報告書にサインをしてください。月末に支援会員から事務局へ報告書が届き、事務局でもダブルチェックして間違っている場合は両方の方にご連絡させていただいていますのでご安心ください。

Q: 送迎支援を依頼する予定です。事前打ち合わせの場所はどこがよいでしょうか。

A: 基本的には、保育を行う予定の場所で、お子さんも同席の上、事前打ち合わせをしていただければと思います。送迎の場合は、送迎ルートの確認を一緒に行っていただくとよりよいと思います。

◆◆事務局から◆◆

支援会員のご紹介について

まだご協力いただける支援会員の方が見つからず、お待たせしてしまっている皆様、ご要望にお応えできず大変申し訳ありません。引き続きご希望に沿う支援者の方をお探ししていきたいと思っております。まだ支援会員の方をお探しできていない場合も、お困り事がございましたら可能な限り対応させていただきたいと思っておりますので、事務局までお問い合わせください。

※「カバイ」通信は、8月、11月、2月、5月の15日に発行しますので、ホームページからご覧下さい。[\(http://www.ai-port.jp/\)](http://www.ai-port.jp/)尚、ご覧頂けない場合は、FAX又はご郵送いたしますので、お手数ですがお電話にて事務局までお知らせ下さい。

子育て・家族支援者養成講座事務局 (副施設長 池田)